

みんな考えてまい!

蒲郡のまちづくり

～都市計画マスタープラン～



みかん仙人 すなメリー



「都市計画マスタープラン(＝都市マス)」のことで、また、意見を募集するって聞いたけど…。



そうなんじゃ。市は、市民と協働してまちづくりを進めなきゃあかんと、今まですなメリーに話してきたように、皆にアンケートを協力し

てもらったり、それぞれの地域で直接意見を聞く住民会議をやったりして、都市マスを

作ったんじゃが、素案ができたもんで、もう一遍みんなから意見を募るんじゃ。

へえ、いろいろな手続きがあるんだね。

ほうじゃ。市が計画なん



て。意見はどうなるの？



都市マスの概要や、案の

かをつくるときに、あらかじめ案の目的や内容なんかを公表し、市民から意見の提出を受けることを『パブリックコメント』って言うんじゃ。これをやることで、行政の公正が確保され、透明性も上がるし、市民参加の機会も増えるもんで、市民とのパートナーシップによる市政の推進に役立つと考えられるんじゃ。

募集はいつから？出した

意見はどうなるの？

都市マスの概要や、案の

計画開発課 ☎66・1142



学芸員 小林龍二

「魚は観るもの？食べるもの？」

魚はとてもおいしい生き物です。私は水族館の学芸員ですが、魚を食べると「魚は観るものではなくて食べるものだな」と思ってしまう。

もともと私の祖父は漁師だったので、小さなころから

生きた魚を間近に眺め、触れることができました。また、おいしい魚をたくさん食べることもできました。

そのため、私は水族館で魚をかわいがって大事に育てる職業でありながら、お客さんに説明をする時は「この魚はおいしくておすすめですよ」

などと言ってしまう方が親しみやすいのか、お客さんも魚の生感をまじめに説明する時より、断然、興味を持って聞いてくれます。

煮るとおいしいホウボウやムニエルがおすすめのウシノシタ(シタビラメ)などは、スーパーでは、頭や内臓が取り除かれて売られているので、主婦の方などは、実際に泳いでいる姿を解説付きで観ると、とても親しみを抱いて

くれます。

日本では観賞魚として人気のアマゾン巨大魚ピラルクや猛魚ピラニアも、実は、現地では、食用魚として普通に売られています。結構、魚料理は日本以外でも食べられています。

あまり調子に乗って食べることばかり解説していると「お兄さんお腹空いているの？」と子供たちに言われてしまいますが、実際、お腹がすいている時もあります。